

指定給水装置工事事業者指定申請書

新規申請・更新申請を選択してください

（ **新規**      更新      ）

北九州市上下水道局長 様

申請する日付を記入

令和〇年〇月〇日

申請者 氏名又は名称 株式会社〇〇設備

住 所 〒012-3456  
北九州市〇〇区〇〇丁目〇番〇号

代表者氏名 代表取締役 北九 太郎

<法人>  
登記事項証明書に記載されている  
名称・住所等を記入してください  
<個人>  
住民票に記載されている  
氏名・住所等を記入してください

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次の通り申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
<法人> 代表取締役 ○○ ○○ 取締役 ○○ ○○ 監査役 ○○ ○○  <個人> ○○ ○○	<法人> 代表取締役から監査役まで、登記事項証明書に 記載されている者全てを記入してください <個人> 代表者の氏名のみ記入してください
事業の範囲	(例) <法人> 別添 履歴事項全部証明書「目的」記載のとおり <個人> 管工事業
機械器具の名称 性能及び数	別表「機械器具調書」のとおり

行う事業の内容を記入してください

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

実際に事業を行う予定の事業所の名称（本社又は支店、営業所）の支店、事業所代表者氏名、所在地、電話番号を記入してください

※北九州市内である必要や、登記されている必要はありません。  
※個人の場合は自宅でも可

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社〇〇設備 〇〇支店 支店長 北九 一郎
上記事業所の所在地	〒012-3456 北九州市〇〇区〇〇丁目〇番〇号 Tel 093-1234-5678
上記事業所で選任されることとなる給水工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
北九 一郎 水道 二郎	第 〇〇〇〇〇〇 号 第 〇〇〇〇〇〇 号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
	第 号

上記以外にも事業を行いたい支店・事業所等がある場合は、この欄に記入してください。  
(別途、上記と同様の手数料がかかります。)

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

いずれかを○で囲んでください

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

北九州市上下水道局長 様

申請する日付を記入

令和○年 ○月 ○日

<法人>  
登記事項証明書に記載されている  
名称・住所等を記入してください  
<個人>  
事業所名と  
住民票に記載されている  
氏名・住所等を記入してください

届出者 株式会社○○設備

〒012-3456  
北九州市○○区○○丁目○番○号

代表取締役 北九 太郎

該当にチェックを入れてください

水道法第22条の4の規定に基づき次のとおり給水装置工事主任技術者の

- 選任 の届出をします。
- 解任

給水区域で給水装置工事の事業を行う 事業所の名称	株式会社○○設備 ○○支店	
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免状の交付番号	選任・解任年月日
北九 一郎 水道 二郎	第○○○○○○○号 第○○○○○○○号	令和○年○月○日 令和○年○月○日

新規・更新の場合は記入不要です

（備考）この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、  
水道法第25条の3第1項第3号イからへまでの  
いずれにも該当しない者であることを誓約します。

申請する日付を記入

令和〇年 〇月 〇日

申 請 者

<法人>  
登記事項証明書に記載されている  
名称・住所等を記入してください  
<個人>  
事業所名と  
住民票に記載されている  
氏名・住所等を記入してください

氏名又は名称 株式会社〇〇設備  
住 所 北九州市〇〇区〇〇丁目〇番〇号  
代表者氏名 代表取締役 北九 太郎

北九州市上下水道局長 様

（備考）この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

機 械 器 具 調 書

申請する日付を記入

令和〇 年 〇 月 〇 日現在

種 別	名 称	型式、性能	数 量	備 考
管の切断用	金切りのこ パイプカッター 塩ビカッター	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	
管の加工用	パイプねじ切り器 やすり	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	
接合用	トーチランプ パイプレンチ スパナ	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	
水圧テストポンプ	手動式テストポンプ	〇〇〇〇	〇〇	

上記はあくまで参考なので、これ以外のものでも構いません。各種別の名称に記入する項目は最低1項目必要です。

（備考）この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

指定給水装置工事事業者 指定時・更新時確認書

<法人>  
登記事項証明書に記載されている  
名称・住所等を記入してください  
<個人>  
住民票に記載されている  
氏名・住所等を記入してください

氏名又は名称 **株式会社〇〇設備**

---

郵便番号、住所 〒 **012-3456**  
**北九州市〇〇区〇〇丁目〇番〇号**

---

電話番号 **093-1234-5678**

---

メールアドレス **代表取締役 北九 太郎**

ホームページへの掲載について、  
可・不可いずれかに○を付けてください  
(以降の可・不可も同様)

① 北九州市上下水道局が実施している指定給水装置工事事業者講習会の  
受講実績 (過去5年以内)

受講の公表について (公表:  可 不可 )

受講日 **令和8年 3月 18日**

未受講の理由※非公表

**未受講の場合理由を記入してください**

「北九州市上下水道局指定給水装置工事事業者講習会」の  
受講年月日を記入してください  
※受講証等は発行されていません

② 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間 (公表:  可 不可 )

休業日: <b>土、日、祝、GW 盆、年末年始</b>	営業日: <b>月～金</b>	営業時間: <b>8:00～17:00</b>
------------------------------------	--------------------	----------------------------

漏水等修繕対応の可否 (公表:  可 不可 )  
(該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。)

屋内給水装置の修繕  埋設部の修繕

その他 ( )

対応工事種別 (新設・改造 等): 該当部に○をつけて下さい。(公表:  可 不可 )

配水管からの分岐～水道メーター (  新設  改造 )

水道メーター ～宅内給水装置 (  新設  改造 )

その他 (公表: 可  不可 )

(例)  
緊急時連絡先 **000-0000-0000 (代表者携帯)**

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した北九州市上下水道局にその旨を届け出るよう  
お願いします。

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

③ 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名	研修会名、実施団体	受講年月日
北九 一郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	令和6年7月20日
北九 一郎	社内研修 ○○に関する業務研修	令和6年8月20日

e-ラーニングについては、受講終了時に表示される受講年月日が分かる画面を添付してください。

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

（備考）この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

④ 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

配水管への穿孔・分岐を行わない場合はチェックを入れてください

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
			保有している資格等 ※下記①～④	
北九 一郎	○	○	④ 配管技能検定会	R6
水道 二郎	○	○	③ 配管技能士	R5
社員A	○	×		R5

雇用関係のない下請けなども含み、給水装置工事に従事した者の氏名を記入してください

「適切に作業を行うことができる技能」として下記①～④の保有資格がある場合は○を記入し、証明書類を添付してください

※以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

※資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

※「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

※行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。